



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月8日

上場会社名 株式会社アサnte

上場取引所 東

コード番号 6073 URL <https://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 征

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 兼 経営企画部長 (氏名) 中尾 能之

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 2022年11月8日

配当支払開始予定日

2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	7,818	3.9	1,140	4.4	1,158	3.3	760	3.4
2022年3月期第2四半期	7,524	1.0	1,092	6.4	1,121	11.4	735	10.9

(注)包括利益 2023年3月期第2四半期 783百万円 (5.8%) 2022年3月期第2四半期 740百万円 (14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	69.25	
2022年3月期第2四半期	67.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	14,875	12,021	80.8	1,094.03
2022年3月期	14,073	11,558	82.1	1,053.10

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 12,021百万円 2022年3月期 11,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		31.00		31.00	62.00
2023年3月期		31.00			
2023年3月期(予想)				31.00	62.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,320	4.5	1,471	11.1	1,484	10.1	954	64.8	86.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	12,348,500 株	2022年3月期	12,348,500 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,360,495 株	2022年3月期	1,373,195 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	10,978,913 株	2022年3月期2Q	10,963,805 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に緩和され、経済活動の正常化が進み、個人消費は緩やかに持ち直しました。しかし、感染再拡大の懸念や資源価格の高騰により、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの市場におきましては、住宅政策において、既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針は変わらず、潜在需要は依然大きいと見ております。

このような状況下において、当社グループは中長期的に安定的・持続的な成長を実現するため、「収益力の向上」「優秀な人材の確保と育成」「エリア展開の促進」「コンプライアンスの徹底」「新型コロナウイルス感染症への対応」に取り組んでまいりました。

なお、「収益力の向上」につきましては、新聞折込、WEB広告等の販売促進を効率的に実施するとともに、サービスの拡充、業務効率の改善に取り組みました。また、CMや探知犬のテレビ出演等により、当社並びに白蟻防除の必要性を幅広くアピールしてまいりました。

「エリア展開の促進」につきましては、2022年4月1日付で、既存エリア支店の統合及び改称を行なうと同時に、新規エリアとなる高知県に四万十営業所を開設しました。これにより、管理業務全般の効率化及び合理化を進めるとともに、新たな拠点を足掛かりとして西日本エリアへの一層の拡大を図ってまいります。

また、「新型コロナウイルス感染症への対応」につきましては、同感染症の影響を受けながらも、感染対策に十分な注意を払って事業活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比293百万円増加(3.9%増)の7,818百万円となりました。

売上原価は、前年同期比98百万円増加(4.4%増)しました。その結果、売上総利益は同194百万円増加(3.7%増)の5,483百万円となり、売上総利益率は同0.1ポイント低下して70.1%となりました。

販売費及び一般管理費は、前年同期比147百万円増加(3.5%増)しました。その結果、営業利益は同47百万円増加(4.4%増)の1,140百万円となり、営業利益率は同0.1ポイント上昇して14.6%となりました。経常利益は同36百万円増加(3.3%増)の1,158百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、同24百万円増加(3.4%増)の760百万円となりました。

(経営成績に関する特記事項)

当社グループの業績(特に利益)は、第2四半期連結累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節的変動により、四半期連結会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前期末比801百万円増加し、14,875百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

負債は、前期末比338百万円増加し、2,854百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加であります。

純資産は、前期末比463百万円増加し、12,021百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。

この結果、自己資本比率は80.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比705百万円増加の7,362百万円となりました。

営業活動により増加した資金は1,023百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,158百万円、主な減少要因は、法人税等の支払額229百万円であります。なお、前年同期の増加した資金は835百万円でした。

投資活動により減少した資金は11百万円となりました。なお、前年同期の減少した資金は0百万円でした。

財務活動により減少した資金は305百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額340百万円であります。なお、前年同期の減少した資金は382百万円でした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などにつきましては、2022年5月10日公表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,656,770	7,362,703
売掛金	1,660,004	1,720,220
製品	63,230	77,112
仕掛品	28,618	30,865
原材料及び貯蔵品	195,332	220,847
その他	207,658	196,445
貸倒引当金	△1,171	△1,215
流動資産合計	8,810,443	9,606,978
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,380,607	1,361,830
土地	2,981,584	2,981,584
その他(純額)	136,184	124,552
有形固定資産合計	4,498,376	4,467,968
無形固定資産		
のれん	103,100	93,281
その他	49,372	46,361
無形固定資産合計	152,472	139,642
投資その他の資産		
その他	619,834	668,217
貸倒引当金	△7,287	△7,401
投資その他の資産合計	612,547	660,816
固定資産合計	5,263,396	5,268,427
資産合計	14,073,840	14,875,405
負債の部		
流動負債		
買掛金	326,275	314,906
1年内返済予定の長期借入金	188,391	183,809
未払法人税等	269,823	465,422
賞与引当金	288,766	293,577
その他の引当金	—	19,800
その他	926,813	1,010,923
流動負債合計	2,000,070	2,288,439
固定負債		
長期借入金	293,923	340,219
その他	221,730	225,534
固定負債合計	515,653	565,753
負債合計	2,515,724	2,854,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,195	1,161,195
資本剰余金	863,243	863,941
利益剰余金	11,617,901	12,037,983
自己株式	△2,037,256	△2,018,473
株主資本合計	11,605,082	12,044,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278	188
退職給付に係る調整累計額	△47,244	△23,622
その他の包括利益累計額合計	△46,966	△23,434
純資産合計	11,558,116	12,021,212
負債純資産合計	14,073,840	14,875,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	7,524,371	7,818,030
売上原価	2,235,439	2,334,219
売上総利益	5,288,931	5,483,810
販売費及び一般管理費	4,196,509	4,343,585
営業利益	1,092,422	1,140,225
営業外収益		
受取利息	564	564
受取保険金及び配当金	32,022	20,575
その他	5,608	5,761
営業外収益合計	38,196	26,900
営業外費用		
支払利息	3,110	2,733
支払手数料	4,508	3,768
その他	1,297	2,461
営業外費用合計	8,915	8,963
経常利益	1,121,703	1,158,163
税金等調整前四半期純利益	1,121,703	1,158,163
法人税、住民税及び事業税	369,976	414,964
法人税等調整額	16,296	△17,117
法人税等合計	386,272	397,846
四半期純利益	735,430	760,317
親会社株主に帰属する四半期純利益	735,430	760,317

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	735,430	760,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	227	△90
退職給付に係る調整額	4,886	23,622
その他の包括利益合計	5,114	23,532
四半期包括利益	740,544	783,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	740,544	783,849

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,121,703	1,158,163
減価償却費	59,042	59,076
のれん償却額	36,011	9,819
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,018	158
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,106	4,811
受取利息及び受取配当金	△564	△564
支払利息	3,110	2,733
売上債権の増減額(△は増加)	4,019	△58,581
棚卸資産の増減額(△は増加)	△27,331	△41,642
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,189	△11,369
その他	△109,440	132,642
小計	1,087,485	1,255,247
利息及び配当金の受取額	558	645
利息の支払額	△3,107	△2,763
法人税等の支払額	△251,206	△229,496
その他	1,363	259
営業活動によるキャッシュ・フロー	835,095	1,023,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,851	△14,646
その他	1,135	2,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△716	△11,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△127,026	△108,286
配当金の支払額	△328,821	△340,336
その他	△76,327	△7,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△382,174	△305,992
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	452,203	705,932
現金及び現金同等物の期首残高	6,675,208	6,656,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,127,412	7,362,703

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。